



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年10月31日

上場会社名 株式会社宇徳 上場取引所 東
 コード番号 9358 URL http://www.utoc.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)喜多澤 昇
 問合せ先責任者 (役職名)経理財務部長 (氏名)鍋田 康久 (TEL) 03-5769-3797
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収入		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	23,077	△5.9	1,143	△22.4	1,242	△20.5	1,081	14.3
28年3月期第2四半期	24,529	△2.9	1,474	△39.4	1,562	△38.7	946	△43.8

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 669百万円(△19.1%) 28年3月期第2四半期 827百万円(△51.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
29年3月期第2四半期	円 銭 25.00	円 銭 —
28年3月期第2四半期	21.87	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
29年3月期第2四半期	百万円 36,647	百万円 26,481	% 72.1	円 銭 611.04
28年3月期	36,359	26,203	71.9	604.42

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 26,426百万円 28年3月期 26,139百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
28年3月期	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 9.00	円 銭 9.00
29年3月期	—	0.00			
29年3月期(予想)			—	9.00	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収入		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	49,400	4.1	2,900	△1.7	3,100	△0.3	2,100	7.8	48.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無
- (注) 詳細は、(添付資料) 4 ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期2Q	43,448,099株	28年3月期	43,448,099株
29年3月期2Q	200,619株	28年3月期	200,619株
29年3月期2Q	43,247,480株	28年3月期2Q	43,247,507株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、(添付資料) 3 ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(3) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国の金融政策正常化の影響等不透明な状態が続きましたが、全体としては緩やかな回復が続きました。米国では、一部に弱めの動きもみられましたが、景気回復基調が継続し、欧州でも英国のEU離脱や地政学的リスクの影響等、懸念事項を抱えつつ景気は緩やかに回復しました。また、アジア諸国では、中国の景気が減速傾向にありましたが、アジア全体での成長は維持されました。わが国経済は、輸出や設備投資に足踏みがみられるものの、景気は緩やかな回復基調が続きました。

このような環境の下、当社グループの総力をあげて営業活動を展開した結果、セグメント別の業績は次のとおりとなりました。

上段：営業収入 下段：経常損益

(単位：百万円)

セグメントの状況	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	増減額	増減率
港湾事業	10,144	10,779	635	6.3%
	642	902	260	40.5%
プラント・物流事業	14,150	12,068	△2,081	△14.7%
	884	299	△584	△66.1%
その他	234	229	△5	△2.4%
	36	40	4	11.2%

① 港湾事業

港湾事業は、コンテナターミナル関連については東京港、横浜港共に当社の取扱量が堅調に推移しました。また、車両の取扱量も堅調に推移し、建機等は一部茨城港での取扱量の回復がみられましたが、横浜港では回復とはならず低調に推移しました。事業全体ではコンテナターミナルの回復や作業効率化等による収益改善に努めた結果、大幅な増収増益となりました。

② プラント・物流事業

当社の事業基盤となる京浜港全体での貨物取扱額は前年同期に比べて低調で推移しましたが、当社の貨物取扱量は増加傾向にありました。一方で、内陸物流倉庫では費用が嵩み苦戦が続きました。重量物輸送工事、橋梁・その他の工事については、工期が順延されたものが多くあり、大幅に減少しました。海外においては主要拠点のシンガポールで、原油価格低迷に伴い石油化学プラント工事の冷え込みが続きました。事業全体では前年同期に比べ大幅な減収減益となりました。

③ その他

自社ビル等不動産の賃貸等があります。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の営業収入は230億7千7百万円（前年同四半期比5.9%減）、営業利益は11億4千3百万円（同22.4%減）、経常利益は12億4千2百万円（同20.5%減）となりました。

また、親会社株主に帰属する四半期純利益については、当第2四半期連結累計期間において、市原市八幡浦の土地を売却したこと等による固定資産売却益3億5千1百万円を計上したことから、前年同四半期比14.3%増加の10億8千1百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は366億4千7百万円となり、前連結会計年度末比2億8千8百万円の増加となりました。主な要因は、受取手形及び営業未収入金が6億4千1百万円減少した一方、現金及び預金が6億2千3百万円、関係会社短期貸付金が3億7千1百万円増加したことによるものです。

負債は101億6千5百万円となり、前連結会計年度末比9百万円の増加となりました。主な要因は、未払費用が1億1千8百万円、賞与引当金が1億7千7百万円減少した一方、支払手形及び営業未払金が1億8千5百万円、未払法人税等が1億9千6百万円増加したことによるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末比2億7千8百万円増加し、264億8千1百万円となりました。主な要因は、為替換算調整勘定が4億1千2百万円減少した一方、利益剰余金が6億8千9百万円増加したことによるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の四半期末残高は、前連結会計年度末から6億9千万円増加し、35億8百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は19億5百万円（前年同期は41億5千万円の収入）となりました。主なプラス要因は、税金等調整前四半期純利益の計上15億7千3百万円、減価償却費の計上6億9千6百万円及び営業債権の減少額5億4千3百万円であり、主なマイナス要因は、賞与引当金の減少額1億7千7百万円及び法人税等の支払額1億5千6百万円であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動に使用した資金は6億9千5百万円（前年同期は25億3千4百万円の支出）となりました。主なプラス要因は、貸付金の回収による収入67億5千万円及び有形固定資産の売却による収入3億5千8百万円であり、主なマイナス要因は、有形固定資産の取得による支出6億1千2百万円及び貸付けによる支出71億9千9百万円であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動に使用した資金は3億2千1百万円（前年同期は7億4千2百万円の支出）となりました。主な要因は、配当金の支払額3億8千7百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年4月28日「平成28年3月期決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法へ変更しております。

なお、これによる当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

(3) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,464,244	4,087,786
受取手形及び営業未収入金	9,146,138	8,504,553
貯蔵品	59,814	71,658
繰延税金資産	432,520	310,685
関係会社短期貸付金	6,934,131	7,305,698
その他	500,737	848,620
貸倒引当金	△12,133	△4,801
流動資産合計	20,525,454	21,124,201
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,701,388	3,954,852
機械装置及び運搬具(純額)	1,816,199	1,669,535
工具、器具及び備品(純額)	282,618	270,904
土地	2,688,653	2,649,504
リース資産(純額)	378,115	379,729
建設仮勘定	525,786	222,151
有形固定資産合計	9,392,761	9,146,678
無形固定資産		
借地権	1,497,536	1,497,536
その他	423,865	407,851
無形固定資産合計	1,921,401	1,905,387
投資その他の資産		
投資有価証券	1,933,739	1,916,877
繰延税金資産	732,726	704,429
その他	1,871,900	1,864,553
貸倒引当金	△18,708	△14,498
投資その他の資産合計	4,519,658	4,471,361
固定資産合計	15,833,822	15,523,427
資産合計	36,359,276	36,647,628

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	3,665,358	3,851,060
短期借入金	449,850	605,550
1年内返済予定の長期借入金	26,640	23,280
リース債務	167,901	163,858
未払法人税等	225,742	422,214
未払費用	466,754	347,838
賞与引当金	789,242	611,759
役員賞与引当金	78,900	34,800
その他	697,461	617,164
流動負債合計	6,567,850	6,677,525
固定負債		
長期借入金	99,900	75,660
リース債務	282,122	275,062
繰延税金負債	4,245	3,454
役員退職慰労引当金	244,980	183,487
退職給付に係る負債	2,745,851	2,703,256
資産除去債務	29,149	29,470
その他	181,637	217,799
固定負債合計	3,587,885	3,488,190
負債合計	10,155,736	10,165,716
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,155,300	2,155,300
資本剰余金	330,659	330,659
利益剰余金	22,339,974	23,029,907
自己株式	△30,444	△30,444
株主資本合計	24,795,489	25,485,422
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	638,428	642,483
為替換算調整勘定	787,142	374,147
退職給付に係る調整累計額	△81,217	△75,804
その他の包括利益累計額合計	1,344,354	940,826
非支配株主持分	63,696	55,662
純資産合計	26,203,540	26,481,912
負債純資産合計	36,359,276	36,647,628

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業収入	24,529,546	23,077,921
営業費用	19,218,420	18,102,143
営業総利益	5,311,126	4,975,778
販売費及び一般管理費	3,836,691	3,832,075
営業利益	1,474,434	1,143,703
営業外収益		
受取利息	18,374	19,856
受取配当金	34,854	35,856
受取賃貸料	33,029	27,858
その他	29,932	41,944
営業外収益合計	116,190	125,516
営業外費用		
支払利息	3,780	5,579
持分法による投資損失	9,469	8,267
為替差損	9,765	12,012
その他	4,646	488
営業外費用合計	27,662	26,348
経常利益	1,562,962	1,242,871
特別利益		
固定資産売却益	32,930	351,780
投資有価証券売却益	1,750	—
ゴルフ会員権売却益	500	—
特別利益合計	35,181	351,780
特別損失		
固定資産除売却損	222	19,526
ゴルフ会員権評価損	11,073	1,700
特別損失合計	11,295	21,226
税金等調整前四半期純利益	1,586,849	1,573,425
法人税、住民税及び事業税	549,171	348,889
法人税等調整額	91,658	143,495
法人税等合計	640,829	492,384
四半期純利益	946,019	1,081,041
親会社株主に帰属する四半期純利益	946,019	1,081,041

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
四半期純利益	946,019	1,081,041
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△122,875	4,054
為替換算調整勘定	△11,592	△358,996
持分法適用会社に対する持分相当額	8,382	△62,032
退職給付に係る調整額	7,233	5,413
その他の包括利益合計	△118,852	△411,561
四半期包括利益	827,167	669,479
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	827,932	677,513
非支配株主に係る四半期包括利益	△765	△8,033

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,586,849	1,573,425
減価償却費	737,173	696,928
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	38,873	△29,612
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	23,930	△61,492
賞与引当金の増減額(△は減少)	△113,751	△177,482
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△107,400	△44,100
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,671	△11,540
受取利息及び受取配当金	△53,229	△55,712
支払利息	3,780	5,579
持分法による投資損益(△は益)	9,469	8,267
固定資産除売却損益(△は益)	△32,708	△332,254
投資有価証券売却損益(△は益)	△1,750	—
ゴルフ会員権評価損	11,073	1,700
ゴルフ会員権売却損益(△は益)	△500	—
営業債権の増減額(△は増加)	4,402,631	543,981
営業債務の増減額(△は減少)	△881,509	84,818
未払又は未収消費税等の増減額	12,538	△73,961
その他の資産の増減額(△は増加)	△3,325	△78,015
その他の負債の増減額(△は減少)	△249,070	△26,548
その他	240,072	△7,274
小計	5,624,816	2,016,704
利息及び配当金の受取額	47,870	49,479
利息の支払額	△3,780	△4,137
法人税等の支払額	△1,518,876	△156,419
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,150,029	1,905,627
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△413,046	△612,707
有形固定資産の売却による収入	35,599	358,007
投資有価証券の売却による収入	3,150	—
定期預金の預入による支出	△318,465	△579,386
定期預金の払戻による収入	319,095	646,492
貸付けによる支出	△9,512,987	△7,199,413
貸付金の回収による収入	7,411,952	6,750,945
その他の支出	△61,024	△61,814
その他の収入	1,311	2,210
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,534,414	△695,666
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	133,940	174,600
長期借入金の返済による支出	△341,250	△11,640
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△104,499	△96,680
配当金の支払額	△431,096	△387,961
その他	△1	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△742,907	△321,681
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,814	△213,685
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	870,893	674,594
現金及び現金同等物の期首残高	2,586,664	2,817,751
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	16,053
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,457,557	3,508,399

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	港湾事業	プラント・ 物流事業	計				
営業収入							
外部顧客への営業収入	10,144,616	14,150,113	24,294,729	234,816	24,529,546	—	24,529,546
セグメント間の内部営業 収入又は振替高	438,319	296,690	735,010	43,059	778,069	(778,069)	—
計	10,582,936	14,446,803	25,029,740	277,876	25,307,616	(778,069)	24,529,546
セグメント利益	642,197	884,292	1,526,490	36,472	1,562,962	—	1,562,962

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業等を含んでおりません。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	港湾事業	プラント・ 物流事業	計				
営業収入							
外部顧客への営業収入	10,779,741	12,068,957	22,848,699	229,222	23,077,921	—	23,077,921
セグメント間の内部営業 収入又は振替高	386,657	306,374	693,031	49,271	742,303	(742,303)	—
計	11,166,399	12,375,331	23,541,730	278,494	23,820,225	(742,303)	23,077,921
セグメント利益	902,584	299,723	1,202,308	40,563	1,242,871	—	1,242,871

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業等を含んでおりません。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。